

## 「人的資本経営って何？」～人材の価値を高め、成長する企業へ～

### 人的資本経営とは

昨今、注目される「人的資本経営」という言葉をご存知でしょうか？

平易な言葉に言い換えると、「**従業員の価値を高め、会社を成長させる**」ということです。

2022年5月には経済産業省より、人的資本経営の実践のポイントについてまとめた「**人材版伊藤レポート2.0**」（人的資本経営の実現に向けた検討会報告書）が発表されました。また、2023年度から、上場企業に対し人的資本に関する情報開示が義務化されました。

このように企業経営において、「人材」を重要視する考え方が広まっているといえます。

### なぜ「人材」なのか？

人材は「コスト」ではなく「資源」であるという考え方は、従来から繰り返し伝えられてきたことです。

**企業の持続的成長、競争力向上のためには、「人材」つまり「従業員」にとってよりよい労働環境をつくること、そしてその能力伸長のために取り組むことは必要不可欠**であるといえるでしょう。一方で、デジタル化の進展、脱炭素化による事業機会創出や、コロナ禍による働き方や労働者の意識の変化など、人材をとりまく状況の変化は、新たな課題となっています。

今まで、各企業で取り組んできたこれらの課題に対して、国全体として推進すべく、「人材版伊藤レポート2.0」は政府がより具体的な実践のポイントを指針として示したものとされています。

### 自社の人事戦略・人材戦略に活かしたいポイント

「人材版伊藤レポート2.0」に示されている内容は、一見すると上場企業や大企業を対象とし、企業の経営層のみが取り組むべき課題のようにとらえられるかもしれませんが。

しかしながら、掲げられた指針は、「働きやすい労働環境をすること」「人材を適切に処遇・配置し育てること」といった、人事労務領域に携わる私たちが既に取り組んでいる課題と変わるものではありません。

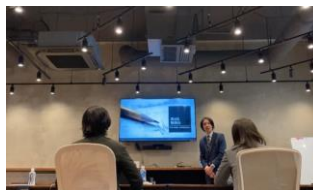
従来は、人事労務領域に限定してとらえがちであった課題に対して、経営戦略、事業成長と連動を強め、「**自社の企業価値向上、事業成長のためには、どのような人材、労働環境、働き方が必要なのか？**」と自社ならではの具体策の一つでも実行に移すことが重要であると考えています。

### 当事務所がお手伝いできること

最近では、労働諸法令や社会保険手続に関するご質問・ご相談に限らず、自社の固有課題や、人事施策に関するご相談をお受けすることも増えています。

また、管理職対象研修やハラスメント研修といった人材育成施策のお手伝いも行っています。

ぜひお気軽にお声掛けください！



クライアント企業様対象研修会「労働契約と明示事項のおさらい」  
2024/1/19（金）MRパートナーズサテライトオフィスにて開催

## 令和6年度（2024年度） 健康保険料・介護保険料改定について

令和6年度の協会けんぽの保険料率が

公表されました。3月分（4月納付分）からの改定となります。東京都は、健康保険料率「9.98%（前年10.00%）」介護保険料率「1.60%（前年1.82%）」です。

また、「私学共済」「関東IT健康保険組合」「東京実業健康保険組合」「東京化粧品健康保険組合」等複数の健康保険組合で改定が行われます。ご留意ください。



### 編集後記

今年は、花粉シーズンの本格化が早いというニュースを耳にしました。弊社吉祥寺のオフィスでも、花粉症で辛い、調子がでないよ、と嘆く声がちらほら聞こえてきます。皆様の職場ではいかがでしょうか？花粉症がひどい、という方はどうぞお大事になさってくださいね。